



医療に関する電話相談

どこに相談したら
よいかわからない

医師が忙しそうで
相談しづらい

医師の説明が
よくわからない

自宅近くの
診療所・病院を
教えてほしい

このようなご相談に応じます

ただし、以下の点にご注意ください。

- ◎ 診断や医療ミスの有無は判断できません。
- ◎ 原則として市内の医療機関等に関する相談をお受けします。
- ◎ 医療機関への交渉や仲介はできません。
- ◎ ご相談内容によっては、他の関係機関をご案内いたします。
- ◎ ご相談内容を確認しながら対応いたしますので、ご相談の受け付けは「電話のみ」です。

◆ ◆ 医療安全相談コーナー ◆ ◆

093-522-8753

受付時間

9時 30分 ~ 11時30分
12時 30分 ~ 15時30分
月 ~ 金（祝日、年末年始を除く）

（令和7年5月から受付時間が変更になりました）

北九州市保健所医務薬務課

安心・納得して医療を受けるための10のポイント

1. かかりつけ医に相談しましょう

気になる症状があるときは、ご自宅近くのかかりつけ医（普段の自分の体質や過去の病気のことを知っている医師）に相談しましょう。

2. 伝えたい事はメモにしましょう

診察を受ける時は、伝え忘れないように、いつからどのような症状が起こって、今どのような症状があるか、心配なことは何かなどの要点をまとめたメモを持っていきましょう。

3. 自分の身体情報をきちんと伝えましょう

症状やアレルギー体質など、あなたの身体に関する情報は医師にきちんと伝えましょう。

4. 医師と何でも話せる関係をつくり、わからないことは質問しましょう。

わからない事は、そのままにせず積極的に医師に質問しましょう。

5. 自分の病気について興味を持ちましょう

自分の病気がどんなものか、どんな経過をたどるのか、どんな治療法があるのかなど医師からしっかり聞いて今後の方針について一緒に考えましょう。

6. 医師の説明は、複数で聞くようにしましょう

医師の説明を聞く時は、一人ではなく、家族の方など第三者に加わってもらいましょう。複数で聞くと、家に帰った後で聞いた内容をお互いに確認できます。遠慮せずにメモも取りましょう。

7. 自分の希望はきちんと伝えましょう

治療方法はひとつではない場合があります。効果やリスク等の説明をしっかり聞いて、治療の方法を選びましょう。

8. 不安や疑問を感じたら、納得いくまで説明を聞きましょう

診断や治療の段階で何か不安や疑問を感じたら、納得できるまで説明を求めましょう。治療方法を決めるのはあなた自身です。

9. 薬はきちんと飲みましょう

医師は処方した薬を指示したとおりに服用したと考えて、病気の経過の判断をします。服用しなかった時はそのことをきちんと医師に伝えましょう。

10. 医療には限界があることを理解しましょう

治療を始めたからといって、全ての病気が治るわけではありません。
まだ、治療法が見つからない病気もあります。現代の医療には限界があることを理解しておきましょう。